

作成日：2026 年 7 月 29 日

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ギャンブル依存症を主訴に昭和医科大学烏山病院を受診した患者の予後調査				
1. 研究の対象および研究対象期間 2020年1月1日から2026年6月30日までにギャンブル依存症を理由に昭和医科大学烏山病院に初診で入院・通院された患者さん。				
2. 研究目的・方法 ギャンブル依存症の治療が広がっていますがそのほとんどは外来での通院加療で、入院加療についての知見はまだ多くありません。当院に初診で受診された患者さんの通院・入院の有無と予後を調べることで、初診でギャンブル依存症を受診した際に、入院加療・外来加療いずれが有効であるかを検討する一助にします。				
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年3月31日まで				
4. 研究に用いる試料・情報の種類 年齢・性別・並存疾患、受診理由、初診時検査項目（SOGS, LOST, CARRS, AUDIT, SOCRATESS, ACE, GESE）、家族構成、生活環境、入院の有無、入院者は入院日数、入院病棟、自助グループ・認知行動療法の参加有無、通院継続日数、再ギャンブル有無、				
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません				
6. 研究組織				
研究責任者	研究機関名	昭和医科大学烏山病院	氏名	常岡俊昭
研究分担者	研究機関名	同上	氏名	徳永舞子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学烏山病院

氏名：常岡俊昭

住所：東京都世田谷区北烏山 6-11-11 電話番号：0333005231